

「誰もが宇宙に行ける時代を想像し、実現したいミライを創造しよう！」

## 未来創造ワークショップ&星出宇宙飛行士とのISSリアルタイム交信 イベント

### 募集要項

今から60年前、ユーリ・ガガーリンが人類初の宇宙飛行をした際は地球軌道を1周、飛行時間はわずか10分でした。日本では、今から約30年前の1992年に毛利衛氏がJAXA（当時NASDA）の宇宙飛行士として初めて宇宙へ飛び立ちました。そして現在、星出彰彦宇宙飛行士のように国際宇宙ステーションで長期滞在できるまでに発展を遂げました。今の小学生が社会で活躍する30年後の未来の宇宙旅行はどんな発展をとげていくのでしょうか。本イベントでは、JAXA および慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科の共催で、次の世代を担う小学5・6年生に、グローバルに働く方々によるトークや参加者同志の対話によるアイデア創出グループワーク、そして星出宇宙飛行士とのリアルタイム交信の機会を提供します。これらのワークショップやリアルタイム交信を通じて、参加して下さる方々が「誰もが宇宙に行ける時代」をリアリティを持って捉え、そのような時代に実現したい未来を考え、予測困難な未来に希望を持ち、グローバルに行動することの意義や楽しさを理解することをイベントの目的としています。本イベントに参加を希望される方は、以下の概要と募集要項、個人情報取り扱い方針および注意事項を確認・同意の上、ご応募ください。

#### 1. 概要

日時 : 1日目 2021年8月24日(火) 15:00~18:00

ワークショップ

2日目 2021年8月27日(金) 16:00~21:30

第一部ワークショップ、第二部星出宇宙飛行士ISSリアルタイム交信イベント

※日時は変更になる場合がございます。

※参加者は必ず2日ともに参加ください。(2日ともオンライン実施となります。)

参加費 : 無料

対象 : 小学校5・6年生

募集人数 : 3~5名×3チーム《学校および、チーム単位でご応募ください。》

選考方法 : エントリーシートでの書類選考とさせていただきます。

講師 : 星出彰彦 宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 宇宙飛行士

神武直彦 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 職員、その他講師を現在検討中。

共催 : 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 有人宇宙技術部門

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科

協賛 : 大正製薬株式会社

## 2. ワークショップテーマ

「誰もが宇宙に行ける時代を想像し、実現したいミライを創造しよう！」

### 【未来創造ワークショップ】

宇宙分野などでグローバルに働く方々からのお話やグループワークでの対話を介して「誰もが宇宙に行ける時代」を想像し、その時代を実現したい未来を考えストーリーを創造する、慶應義塾大学で開発された「システム×デザイン思考」にもとづいたワークショップです。

## 3. スケジュール

### 1日目 8月24日(火)：ワークショップ

15:00-18:00 ワークショップ(休憩含む)

### 2日目 8月27日(金)：ワークショップと星出宇宙飛行士ISSリアルタイム交信イベント

16:00-19:00 ワークショップ(休憩含む)

20:00-21:30 星出宇宙飛行士ISSリアルタイム交信イベント

## 4. 募集要項

対象者	小学校5、6年生の児童3名～5名で1チームとして応募ください。 ※参加者全員がPC等インターネット環境で受講していただけること。 ※必ずチーム単位でご応募ください。
募集人数	3～5名×3チーム ※必ず3～5名で応募ください。
応募方法	参加には事前にエントリーシートの提出が必要です。 応募書類をメールにて事務局までお送りください。 <b>応募書類の〆切：2021年7月30日(金) 18:00 必着</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・2日間ともに参加が必要となります。(1日のみの参加は出来ません。)</li><li>・〆切までに応募書類を提出されないチームは参加できません。</li><li>・〆切後選考させていただきますが、応募書類が要件を満たさない、ないしは参加者が要件を満たさない場合には参加をお断りすることがあります。</li><li>・応募書類を受領後、受け付けた旨のご連絡をメールで差し上げます。 応募書類にはPCからのメールが受信可能なメールアドレスを記入してください。</li><li>・選考に当たっては企画の趣旨に鑑み、JAXA および慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科で検討させていただきます。</li><li>・選考結果は当選チームのみに<b>8月4日(水)</b>までにご連絡いたします。 (選考結果理由は開示いたしません。)</li><li>・お送りいただいた応募書類は返却できませんのでご注意ください。</li><li>・応募いただいた時点で、個人情報取り扱い方針および注意事項を了解いただいたとみなします。</li></ul>
応募書類	①エントリーシート(必須) <ul style="list-style-type: none"><li>・必要事項を全て記入ください。</li><li>・項目に記載の上、PowerPoint形式ないしはPDF形式に変換し、メールで送付ください。</li></ul>

	<p>②チーム紹介動画（任意）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チームを紹介する動画を添付して応募ください。</li> <li>・動画形式（mp4等）に変換し、メールで送付ください。</li> </ul>
実現したいこと・星出さんへの質問	<p>今から30年後には誰もが宇宙に行ける時代がやってくる可能性があります。<b>その時代に実現したいことをチームで考え、それに関する星出宇宙飛行士への質問を記述して下さい。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選ばれた質問は、代表者が星出宇宙飛行士に質問することができます。</li> </ul> <p>例1：「争い事をなくすためには、国連の会議を宇宙で開催するなど、地球の外から地球を見ながら話し合うことが大事だと思います。星出さんは、宇宙空間で考え事をする、地球で考えることと違うことを感じたり、考えたりすることはありますか？」</p> <p>例2：「宇宙空間でスポーツをやってみたいです。でも、宇宙空間だと、地球上とは違ったことが起きると思います。そのような経験は星出さんにはありますか？」</p> <p>※いただいた質問内容について、修正依頼をさせていただく場合がございます。</p>
応募書類の送付先	<p>宛先：星出宇宙飛行士ミッション広報事務局</p> <p>メール： <a href="mailto:hoshide_mission@yomiko.co.jp">hoshide_mission@yomiko.co.jp</a></p> <p><b>応募書類の〆切：2021年7月30日（金）18：00 必着</b></p>
応募にあたって	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントはすべてオンラインで行います。</li> <li>・<u>PC等インターネット通信環境で受講可能な回線のご用意をお願いします。</u></li> <li>・事前に回線環境の確認をさせていただきます。詳細は追ってご連絡いたします。</li> </ul>
参加費	無料
お問い合わせ	<p>星出宇宙飛行士ミッション広報事務局までお問合せください。</p> <p><a href="mailto:hoshide_mission@yomiko.co.jp">hoshide_mission@yomiko.co.jp</a></p> <p>株式会社 読売広告社は、JAXAの委託を受け、星出宇宙飛行士ISS長期滞在ミッション広報事業を行っております。</p> <p>（受付時間：平日9：30～17：30）</p>

## 5. 個人情報取り扱い方針および注意事項

### 個人情報取り扱い方針

ご提供いただいた当選者の個人情報は、JAXAが委託した運営会社が厳重に管理し、本事務局が取得する個人情報は、以下の目的で利用いたします。

- ・本ワークショップの応募者の管理のため
- ・本ワークショップの記録のため
- ・本ワークショップ応募者のご意見をアンケートなどにより収集し、事業成果の調査や本ワークショップに関連して今後開催されるセミナーやワークショップなどへ反映させるため
- ・今後、関連イベントのご案内をするため（本事務局が取得した個人情報を関連イベントの主催者および関係者へ提供します。あらかじめご承知ください。）

また、法令などにより開示を求められた場合は除き、当選者の承諾なしに第三者へ提供はしません。

本イベント終了後、事務局にて責任をもって、提供いただいた個人情報は消去します。

また、JAXAウェブサイトのサイトポリシー・利用規約に基づき適切に管理します。

[https://www.jaxa.jp/policy\\_j.html](https://www.jaxa.jp/policy_j.html)

## 1、記録、写真・動画の公開

本ワークショップの記録のため、開催中に写真・動画および音声録音をおこないます。

また、撮影された写真・動画については以下の通り公開する場合があります。

- ・本事業および本ワークショップを紹介する媒体への掲載
- ・本事業の報告書への掲載
- ・本事業および本ワークショップの取組に関する広報活動での利用および提供

## 2、ワークショップ中の課題の取り扱い

本ワークショップにおいて参加者が作成した課題にかかる著作権（著作権法第 27 条・第 28 条に規定する権利を含みます）のうち各参加者の持ち分は本ワークショップの事務局に譲渡されるものとします。また他の共有者がその持ち分を事務局に譲渡することについてもご同意いただきます。ただし、学内、授業等での学術的な発表で発表先が特定できる場合は、参加者が制作物を使用することを許諾いたします。使用を希望する場合は、事前に本事務局までご連絡ください。また、制作物は下記の場合において公開される場合がありますが、これについて参加者は著作者人格権を行使しないものとします。

- ・本事業および本ワークショップを紹介する媒体への掲載
- ・本事業の報告書への掲載
- ・本事業および本ワークショップに関連して開催する会議（関係者向け）等での利用
- ・本事業および本ワークショップの取組に関する広報活動での利用および提供

また、本ワークショップにおいて参加者が作成した制作物は、ワークショップ終了時に本事務局にご提出いただきます。